

平成29年9月4日（月） 全校集会 校長講話

9月1日（金）は、田村支部中学校駅伝競走大会でした。開会式では、出場校を代表し、都路中の3年生男女2名が選手宣誓を行いました。3年生らしく堂々とした態度で、力強い選手宣誓を行いました。

選手宣誓をした2人のように、私は都路中生を、人前でスピーチをしたり、プレゼンテーションをしたりすることを苦にしない生徒に育てたいと思っています。明日は都路志塾です。講師の話の的確に聴くとともに、自分たちが考えたことなどを伝える5分間のプレゼンづくりを、仲間と協力し、脳細胞に汗をかきながら、本気になってやり遂げてほしいと思います。

支部駅伝大会では、出場した全選手が自己ベストを更新し、都路中としても、昨年の順位を上回る男子9位、女子13位の成績を収めました。選手の本気の走り、駅伝部員の大きな声援、さらには多くの家族や地域の皆さんの応援により、やればできることを改めて実感した大会となりました。また、自分を追い込むハードな練習に取り組んだ結果、駅伝部員一人一人が、何らかの手応えを得ることができたのではないのでしょうか。

とはいえ、毎年順位を上げ続けることは、想像以上に難しいことです。これは、他の部活動においても言えることです。現状を上回る結果を残すためには、今の自分たちに足りないものは何か、今の自分たちの課題は何かを本気で追究し、その課題を克服するための練習を継続すること。つまり、本気の精度を上げることが必要です。加えて、体力や技術のみならず、頭や心も鍛えないと勝つことはできないということを肝に銘じておく必要があります。

さて、夏休み明けから、朝の時間とスパイラルタイムを学力向上に重点を置いた時間として見直すことにしました。わずかな時間でも無駄にせず有効に活用して、皆さんの学力を向上させたいという強い思いからの改善であります。朝の時間やスパイラルタイムを、やらされるのではなく、自分から主体的に学習する時間にして、各教科で求められる知識・技能や思考力などを身に付けてください。また、読書の時間は、水曜日に集中して取ることにしました。さらに、学校図書館を常に開放するようにしますので、有効に活用してください。

最後に、「気持ちのよいあいさつ」についてです。今日は、卓球部の部長に発表してもらいます。画に描いた餅で終わらないように、都路中生一人一人が意識して実践してください。